

牧草と園藝



サイレージ用とうもろこしの病害

—北農試・飼料作物

第一研究室の

菌接種試験圃で撮影—

雪印種苗K K・札幌研究農場

兼 子 達 夫



(左) ジャイアンツ

(右) ハイデント

ゴマ葉枯病の病徴

(1) ゴマ葉枯病

府県および北海道中央部以南において、2～3年前ゴマ葉枯病が多発し大きな被害を蒙ったことは記憶に新しい。その後、雄性不稔系（花粉の出ない系統）を親系に用いないように徹底し、大発生は一応回避できているが、稔性系間の交配種（一代雑種）でも各地で散発的に発生しており、病害に対する関心が高まってきている。

この写真は病菌を各品種に噴霧接種した圃場であり、品種間差が明瞭である。〈（ ）内の番号は系統番号です。〉



ウイスコンシン系

120H
(W673)

115H
(W654)

110H
(W573)

115H
(X188)

ニューデント系

110H
(X152)

105H
(X102)

85H
(X844)